

あいち 国際プラザ



2025.6 No.165

AIA AICHI INTERNATIONAL ASSOCIATION

公益財団法人 愛知県国際交流協会
ニュースレター



紙の一枚

コミュニティ通訳講座の様子

■写真の内容については2～3ページの特集「コミュニティ通訳ってなに？」で紹介しています。

Contents

特集

コミュニティ通訳ってなに？ P.2～3

- AIA だより 協会の主催・共催事業などを掲載しています P.4～6
「2025 年版愛知生活便利帳（英語・中国語版）」を改訂発行しました
「相談員のための多文化ハンドブック＝子どもの教育編＝」の改訂版を発行しました
図書コーナーをご利用ください / インターンシップ報告
国際交流推進事業費補助金の採択決定報告 / 日本語学習支援基金～令和6年度の事業報告～
- Focus on ! P.7
国際交流ステーション 豊川市国際交流協会 日本語教室部会 夜クラス
世界の街かどレポート イスラマバード日本人学校
- ようこそ！愛知のものづくりを支える留学生 P.8
- 編集後記・協会案内図 P.8

当協会では賛助会員を募集しています。詳細は [愛知県国際交流協会 賛助会員](https://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/j/send/boshu.html) で **検索**

<https://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/j/send/boshu.html>

あいち多文化共生センターの語学スタッフで、コミュニティ通訳に携わるお二人にお話を伺いました。

野村 晴久さん（ネパール語）

■主にどんな通訳をしていますか。

法廷通訳や弁護士との接見通訳、学校では進路相談会や取り出し授業に子どもと一緒に参加したり、時々病院にも同行したりしています。

■通訳で大変なことはありますか。

司法の場では聞き返すことができない為、一度で理解しネパール語に変換することにとっても緊張します。医療通訳は難しい専門用語が多く、ネパール語にない言葉もあります。また、ネパールには多くの部族があり、地域によっても違う言葉が話されているため、同じネパール語でも通じないことがあります。ネパール語の通訳者が少ないため、仕事量も多いです。

■通訳で心掛けていることはありますか。

正確さです。脚色せず言われたままを通訳するようにしています。一番の目的は、翻訳することではなく相手に正しく伝わることです。特にコミュニティ通訳の場合は両者に信頼されることも大切だと思います。

■通訳を始めた頃と現在で何か変化はありますか。

始めの頃は自身のネパール語能力も十分でなく、辞書等の学習環境も整っていない中、ボキャブラリーを増やし、会話能力を上げることに必死でした。何とか言われたことをそのまま訳そうと。そして、それは今日でも変わりありません。今でも動画サイトなどの現地のニュースや番組などから最新の会話や文章に触れるようにしています。

■やりがいは。

現地に赴いて行き、ネパール語を話せる人が来てくれた、とホッとした嬉しそうな顔を見た時に、力になったとやりがいを感じます。



ワナピヤラット レックさん（タイ語）

■主にどんな通訳をしていますか。

裁判所や警察、税関など主に司法分野の通訳をしています。

■最近、通訳でどのようなことを感じますか。

母国では、犯罪にならない普通のこと、日本では犯罪になってしまう。文化や認識の違いが犯罪につながってしまうことが少なくありません。技能実習生が多くなり、「知らない」ことで彼らが犯罪に関わってしまうことが多くなっています。

■日本の法律の勉強はどのようにしたのですか。

場数を踏んで身に付けました。経験ですね。

■通訳で気をつけていることはありますか。

正しく通訳することです。自分の思い込み、勝手な解釈で通訳しないことです。

■通訳で大変なことはありますか。

時間に関係なく夜中でも呼び出されてしまうことです。また、凄惨な現場の写真を見てしまった時はしばらく眠れなくなったこともあります。自分の気持ちをコントロールすることを覚え、切り替えができるようになりました。

■大切にしていることはありますか。

通訳するタイ人が体や心を病まないよう願って、助けたい一心で通訳しています。



昨年度に引き続き、当協会では、NPO 法人外国人ヘルプライン東海との共催で、コミュニティ通訳講座を7月19日（土）と11月14日（金）に開催予定です。第1回は通訳者向けの講座を、第2回は通訳の利用者を対象とした講座を企画しています。コミュニティ通訳に興味のある方は、ぜひご参加ください。詳細につきましては、外国人ヘルプライン東海（TEL:090-3968-5971、Eメール:fhelpline.info@gmail.com）にお問い合わせください。



▲昨年度の講座の様子

日本語学習支援基金 ～令和6年度の事業報告～



日本語指導が必要な児童生徒数が全国で一番多い愛知県では、県と地元経済界などが協力して平成20年度に「日本語学習支援基金」を創設し、地域社会全体で外国につながりを持つ子どもたちの日本語習得促進と、地域での居場所づくりを進めてきました。令和4年度には第3次造成をし、令和8年度までの予定で継続実施しています。

■事業内容

日本語教室への支援	
① 日本語教室運営への支援	外国人児童生徒に日本語を指導する日本語教室に対し、教室の運営に必要な経費の一部を助成します。
② キャリア・地域交流支援への助成	日本語教室で学習する外国人児童生徒を対象とした、社会的自立に向けたキャリア支援及び日本語を使った地域交流支援事業の実施にかかる経費の一部を助成します。
外国人学校への支援	
① 日本語指導者の雇用助成	外国人学校が雇用する日本語指導者の経費の一部を助成します。
② 日本語学習教材の給付	外国人学校が希望する日本語学習教材及び指導者教材の購入費用を助成します。

◆令和6年度の助成認定団体について◆

令和6年度は、37団体58の日本語教室（うち、新規2教室）と外国人学校4校（うち、新規1校）を助成認定し、日本語教室では延べ35,311人、外国人学校では延べ7,491人の児童生徒の日本語学習を支援しました。また、外国人学校へは、授業で使用するための日本語学習教材（テキスト、ドリルなど）166冊の給付も行いました。

令和6年度から新たに助成対象となった団体のうち、外国人学校を紹介します。

☆トウカイバティカ・インターナショナルスクール（名古屋市千種区）

令和4年に誕生したネパール人学校「トウカイバティカ」。その名称には、「公園」のように児童生徒が伸び伸びと育ってほしいという願いが込められています。令和6年10月には春日井市から名古屋市千種区へ移転し、新たな環境で児童生徒たちの学びを支えています。生徒の多くはネパール国籍ですが、日本国籍の児童生徒も在籍しています。日本語学習については、JLPT日本語能力試験の合格を目指した指導を行っています。



◆キャリア・地域交流支援助成事業について◆

令和6年度から、従来のキャリア支援に加えて、日本語を使つての地域交流に関する事業も助成対象となりました。助成事業の一部をご紹介します。

☆日本語ひろばジュニア（一宮市国際交流協会）（一宮市）

「外国人児童生徒向け進路説明会」 実施日：令和6年6月29日（土）

NPO法人プラス・エデュケートより山梨仁美氏をお招きし、小学生～中学生を対象とした進路説明会が実施されました。英語、中国語、タガログ語、ベトナム語の通訳を付け、講師の話した内容を即時通訳してもらいながら高校に進学することの重要性や高校の種類、高校進学にかかる費用、高校に進学するために努力しなければならないポイントなどを説明し、最後には質疑応答が行われました。



☆中部公民館教室（きぬうら学院）（碧南市）

「市民がつくるおまつり 第2回碧南きづなあぐ」 実施日：令和6年9月22日（日）

地域との交流を深めるとともに、子どもたちにこの地域をふるさととして考え、つながってってもらいたいという願いで企画されました。過去の日本語教室で子どもたちと取り組んだ万華鏡作りが好評であったため材料を準備し、子どもたちが先生となり地域の方々と一緒に万華鏡作りをしました。楽しいひと時を過ごすことができ、普段関わることのない方々との日本語での交流は、たくさんの笑顔も見ることができ大変有意義な事業となりました。



◆ 第3次造成にご協力いただき、ありがとうございます ◆

第3次造成にかかる寄付総額 **50件 22,623千円** (令和7年2月13日現在)

日本語学習支援基金の第3次造成にご協力いただいた企業・団体の皆様をご紹介します。

※お名前(会社名)の掲載にご承諾いただいた方のみをご紹介します。(50音順)

株式会社アイシン様、愛知県信用保証協会様、愛知製鋼株式会社様、いちい信用金庫様、NDS株式会社様、岡谷鋼機株式会社様、株式会社きんでん中部支社様、国際ロータリー第2760区様、株式会社サーラコーポレーション様、住友商事株式会社中部支社様、住友理工株式会社様、株式会社大丸松阪屋百貨店様、株式会社アンソー様、株式会社トゥール・モンド様、東海旅客鉄道株式会社様、東邦ガス株式会社様、豊島株式会社様、トヨタ自動車株式会社様、株式会社豊田自動織機様、トヨタ車体株式会社様、豊田通商株式会社様、トヨタ紡織株式会社様、名古屋競馬株式会社様、名古屋鉄道株式会社様、日本ガイシ株式会社様、福玉株式会社様、三菱商事株式会社中部支社様、リンナイ株式会社様

お問い合わせ

日本語学習支援基金
ページ

インターンシップ報告

HUNG YU HAN (ホン ユ ハン) (台湾)



私は台湾の高雄市出身で、現在は名古屋商科大学の国際学部グローバル教養学科の3年生として在籍しています。中学の頃から語学学習や国際的な事情に興味を持っており、国際機関やNGOなどで働きたいという志望がありました。なかなか本場での業務に携わる機会がないのですが、今回のインターンシップを通じ、国際協力や国際交流のための仕事をより深く理解できました。

この組織内の様々な人たちと会話することで、多様な分野と部門の仕事についての認識を深めたほか、それぞれの分野でどのような悩みや疑問を持っているのかを異なる立場で考えることができました。また、2日目に多文化共生推進室と国際課を訪問することにより、それぞれの大切さがわかりました。最初はどちらも同じような仕事をしていると思い込んでしまったのですが、両方の説明を聞いたことで、その違いが少しわかるようになりました。同じような理念や目標で立ち上げたものだとしても、それぞれの役割を果たしており、機械の歯車のような関係だと思いました。組織それぞれが機械のひとつのパートとなっており、ひとつがなくなっても大変なことになってしまい、うまく働けない事態に陥ります。

さらに、4日目の日本語教室での見学とボランティアさんの相談に乗ることにより、いつもと違う視点で教える側と学ぶ側の悩みや疑問を考える機会がありました。異なるバックグラウンドや目的を持った日本語学習者にはそれぞれの希望とレベルがあります。そのため、どのように有効にそれぞれのケースに合わせ、適した教え方や学習方法を提供するのかを考えることが重要な課題となってきます。

これらの業務体験が幅広くこれからのキャリアの役に立つと思い、ここで学びを将来の職場で活かし、同じように国際的な分野で活躍したいです。



▲日本語教室の見学をするホンさん



▲インターンシップの報告発表をするホンさん

令和7年度(第1回) 国際交流推進事業費補助金の交付事業が決まりました ▶

今年度1回目となる国際交流推進事業費補助金の審査会が3月21日(金)に行われ、11件の事業が採択されました。民間国際交流団体が7団体、市町国際交流協会が4団体でした。

今回、採択された事業には愛知県内に住む複数の国や地域をルーツに持つ方々と地域住民と一緒に日本の伝統的な遊びを楽しめるもの、各国の文化紹介や音楽を通して地域住民との相互理解や交流を築くものなどがあります。また、学生や若年層が中心になって若い世代同士の国際交流を促す事業や地域の外国にルーツを持つ子どもを外国人留学生がサポートしながら地域住民と一緒に楽しむという事業等もあります。ぜひ、多くの皆さまにご参加いただければと思います。

なお、現在今年度の2回目を募集中(～6月30日(月))です。申請を希望される場合は当協会ウェブサイトの詳細を掲載しておりますのでご覧ください。

【URL】 <https://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/joseishien/hojokin.html>

「2025 年版愛知生活便利帳（英語・中国語版）」を改訂発行しました ▶

「愛知生活便利帳」は、在留手続き、労働、結婚・離婚、出産・育児、教育をはじめ、日常生活に関する情報、愛知県内の相談窓口一覧などを掲載しています。日本語と外国語が併記されており、外国人の方をはじめ、関係機関の方の指差しツールとしてもご利用いただけます。

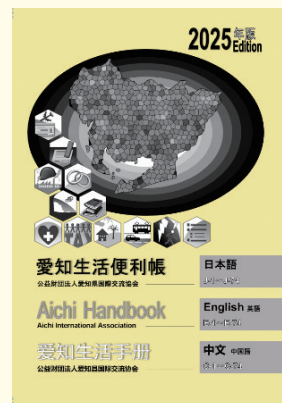
本年3月には英語・中国語版を改訂発行しました。各言語の冊子を、当協会のウェブサイトからダウンロードすることができます。ぜひご利用ください。

【URL】

<https://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/benricho/index.html>

【問合先】 交流共生課 相談担当

TEL : 052-961-7902 E-mail : sodan@aia.pref.aichi.jp



「相談員のための多文化ハンドブック＝子どもの教育編＝」の改訂版を発行しました ▶

当協会では、行政機関や教育機関、市町国際交流協会等の相談員など、外国人から相談を受けている方々に役立てていただけるよう、「相談員のための多文化ハンドブック」を作成していますが、3月に「子どもの教育編」の改訂版を発行しました。

外国人に関する基礎知識、外国人の子どもが公立小中学校に入学・編入学する時の手続き方法や外国人の子どもが抱えやすい問題、対応する際のポイント、各国の教育制度などを掲載しています。

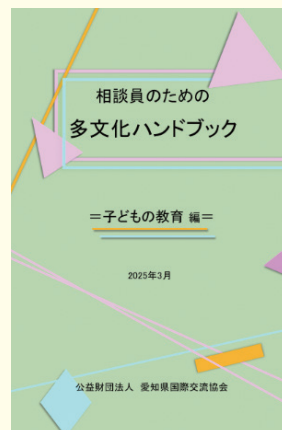
当協会のウェブサイトからダウンロードできますので、ご利用ください。

【URL】

<https://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/manual/manual.html>

【問合先】 交流共生課 相談担当

TEL : 052-961-7902 E-mail : sodan@aia.pref.aichi.jp



図書コーナーをご利用くださいー新しい本が入りました！ー ▶▶▶▶▶

当協会図書コーナーでは、国際交流や日本語教育等に関する本が2万2千冊以上揃っております。外国に興味のある方、多文化共生について理解を深めたい方、日本語を勉強したい方など、どなたでもご来室ください。

また、新着図書が入っております。日本を紹介するもの、世界情勢を知るもの、話題の本など様々な書籍がそろっております。愛知県に在住もしくは在勤している方は貸出可能ですので、ぜひ、ご利用ください！

【新着図書一例】

- ・『知らない恥をかく世界の大問題. 15』 池上彰
- ・『菜食主義者』 ハン・ガン 著 きむふな 訳
- ・『地べたから考える 世界はそこだけじゃないから』 ブレイティみかこ
- ・『世界の納豆をめぐる探検』 高野秀行
- ・『涙にも国籍はあるのでしょうか 津波で亡くなった外国人をたどって』 三浦英之
- ・『みんなの日本語初級 1・2 翻訳・文法解説ネパール語版 第2版』 スリーエーネットワーク 編著



＜開室日時＞ 月～土曜日 10:00～18:00（祝日・年末年始・図書整理期間を除く）

＜貸出期間・冊数＞ 15日間・5冊まで

Focus on!

国際交流ステーション

市町村や市町国際交流協会、NGO/NPOなどの活動紹介や最新ニュースをお届けするコーナーです。

豊川市国際交流協会 日本語教室部会 夜クラス

(令和6年度国際交流推進功労者表彰受賞団体)

豊川市国際交流協会日本語教室は1996年、地域在住の外国人に豊川に親しんでもらうことを目的として「日本語サロン」として誕生しました。その後「日本語教室」に改名し、29年目に突入しようとしています。この長い間、たくさんのボランティアさんがバトンを繋いできてくださいました。

現在日本語教室は、土曜日の「夜クラス」と平日「ひるまクラス」を年に2期(17回ずつ)開講しています。今回ご紹介する夜クラスは入門から上級まで17クラスに分かれています。会話を中心に学びたい学習者のために、初級会話・初中級会話クラスが昨年新設されました。また、N3を取りたいという要望もあったため、N3プラス会話クラスも開設しました。テキストはおなじみの「みんなの日本語」の他、TNN(東海日本語ネットワーク)の研修等で紹介されたテキストなども随時取り入れています。ボランティア同士で自主的に集まり運営方法を検討するなど、熱心に活動してくださっています。

当協会日本語教室の良さはアットホームなところ。期末交流会では学習者が自国の料理をふるまったり、ゲームをしてボランティアと楽しく交流をします。また授業内で日本の文化を学ぶ機会を設けましたが、こちらも大変盛り上がりしました。

豊川市はブラジル人の人口が多いですが、近年ではベトナム、インドネシア、ネパールなどアジア出身の学習者も増えてきており、在留資格も国籍も多様化しています。それに合わせて学習者の受講理由も多様化していますので、それぞれのニーズに気を配り、誰もが楽しく通える日本語教室を作れるように努めたいと思います。



▲入門クラスの様子



▲日本文化体験(折り紙)の様子

Focus on!

世界の街かどレポート

世界各地で活躍する方々に現地の活動や交流の様子をレポートしていただくコーナーです。

パキスタン(イスラマバード日本人学校 宮川 雅行)

私がイスラマバード日本人学校に赴任して最も驚いたことは、学校を取り巻く環境と治安対策の徹底ぶりです。学校の敷地は高い塀と警備員によって厳重に守られており、いつでも侵入者から避難ができるように重い鉄の扉の部屋がいくつもあるなど、日本の学校では考えられないほどの安全対策が施されています。これにより、生徒や教職員の安心は確保されていますが、同時に日常生活の自由さに制限があることも実感しました。

また、生徒数が少人数であることも特徴的で、一人ひとりに対するきめ細かな指導が可能です。学年を越えた交流や全校での活動が盛んで、生徒同士の結びつきが非常に強い点は、日本の大規模な学校とは大きく異なります。先生と生徒、また保護者との距離も近く、家庭的な雰囲気の中で教育が行われているのが印象的でした。

さらに、現地の文化や宗教に対する理解を深める機会が多いことも驚きの一つでした。イスラム教の習慣やラマダン期間の生活の変化など、日本では学ぶことのできない体験を通して、子どもたちが国際感覚を自然に身に付けている様子に感心しました。日常会話の中に現地語や英語が混ざるのも、異文化環境ならではの特徴だと感じます。

一方で、教材の調達や行事運営には制限が多く、日本のように何でも揃う環境とは言えません。限られた資源の中で工夫を凝らしながら教育活動を行うことの大切さを実感しました。このような環境は、教職員にとっても

柔軟な対応力や創造性が求められる場であり、大きな学びとなっています。

イスラマバード日本人学校は、海外という特殊な環境の中で、日本的な教育を守りながらも、現地文化と共生する姿勢が求められる場です。この赴任を通して、教育の多様性や国際理解の重要性を改めて考えさせられました。



▲警備員が厳重に警備する学校の正門



▲モスクで身を清める体験をする児童

ようこそ!

愛知の ものづくりを支える留学生

愛知県では、2013年度以降、アジア諸国からの大学院レベルの留学生を受け入れ、さらに県内企業への就職を促すことにより、全国一を誇るものづくり産業を支える人材の確保に努めています。このコーナーでは、愛知県の奨学金制度を利用し、県内の大学で学んでいる留学生の皆さんを紹介しています。

名古屋経済大学 大学院 ベトナム出身 ズオン ティ ガットさん

◇日本に来てどれくらいですか。日本はどうか。

去年の9月に日本に来ました。半年間は研究生として勉強し、4月から大学院生として法律について研究しています。愛知県は私の出身地ベトナムのヴィンフック省に似ていると思います。愛知県の料理は濃い味で有名ですが、私の故郷も同じで濃い味付けの料理が多いですし、4つの季節がある気候も似ています。でも初めて体験した名古屋の冬はとても寒かったです。



◇日本に来たきっかけは？

幼いころから日本のマンガが好きで、日本に興味を持っていました。ハノイ法科大学在学中、ハノイにある名古屋大学の日本法教育研究センターで日本語を勉強しながら日本の法律についても勉強していた時に、愛知県に研修に来て天気と食べ物がとても気に入りました。大学の施設も整備され先生方も素晴らしく、日本に留学したいと思いました。日本への留学を決心した時、大学の先生にこの奨学金制度を使い名古屋経済大学に留学することを勧められました。

◇どんなことを研究していますか。

大学院の法学部で定型約款について研究しています。ベトナムには日本のようにしっかり整備されたものはありません。「ものづくり」というと技術や生産のイメージで法律とは関係がないように思われますが、技術や生産の分野で働く消費者側の権利と企業側の権利のバランスについての私の研究は、これからもっと重要になっていくと思います。

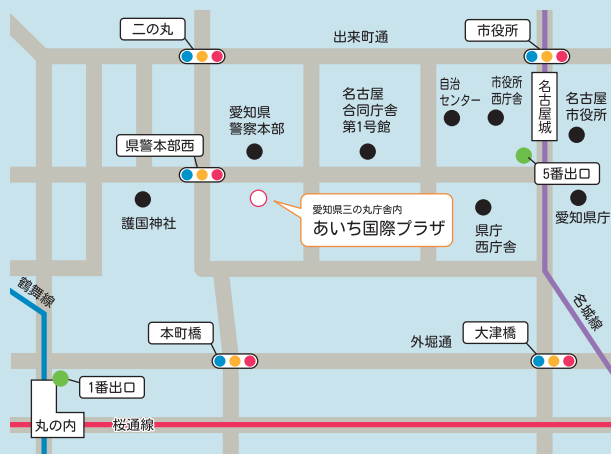
◇将来の夢は？

身近な目標は、2年間しっかり勉強して大学院での論文をいい形で仕上げることです。卒業後は、愛知県内の企業の総務部や法務部に就職したいです。数年間は日本で働いて経験を積み、その経験を活かしていずれはベトナムで民事弁護士になりたいです。



シェアハウスでベトナム人とウズベキスタン人の3人で生活しています。とても楽しいです。たまに料理を一緒に作って食べます。私は母が作ってくれていた故郷の大好きな料理 thit lon chien xu (ティツ・ロン・チエン・スー)をよく作ります。日本のとんかつに似ていますが、お肉はもう少し小さめにカットされて、刻んだニンニクを混ぜたヌクナム(ベトナムの魚醤)につけて食べるのが特徴です。とても美味しいです。この前の休みに、友達と犬山祭に行きました。初めて見た日本の桜はとてもきれいでした。車山を見物したり屋台でおいしいものを食べたりしましたが、とてもたくさんの人に驚きました。

■ 協会案内図及び交通案内



地下鉄名城線「名古屋城」駅5番出口より徒歩5分
地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅1番出口より徒歩10分

■ 編集後記

恥ずかしながらコミュニティ通訳について初めて深く考えました。そういえば外国にいて病院に行った時、何を言っているかわからずとても不安になったことを思い出しました。日本にいる外国の方が安心して暮らせるよう、コミュニティ通訳が普及するといいですね。(1)

■ 開館時間案内

開館時間 月曜日から土曜日 10:00～18:00
(金曜日は10:00～20:30)
休館日 日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

■ 編集・発行

令和7年6月16日発行
公益財団法人愛知県国際交流協会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 (愛知県三の丸庁舎内)
TEL: 052-961-7903 / 052-961-8744
FAX: 052-961-8045
URL: <https://www2.aia.pref.aichi.jp/>

*本誌を作成するにあたり、企業・個人の方に取材を通じてご協力いただいておりますが、登場する企業・個人の営業活動の促進を目的とするものではありません。